

# 期待高まる 新産業の育成

北海道でモノづくり力強化に向けた独自の動きが活発化している。自動運転など成長産業として期待される分野では、地域の特徴を生かした環境整備も進める。強みである食と観光に加えて、モノづくりを新たな産業として定着させるため、道内産業界には連携促進など新たな視点も求められている。

## モノづくり力強化 若い世代への啓発も

北海道の雄大な自然。札幌市中心部から1時間も車を走られば、緑の平野や壮大な山々といった景色が広がる。豊かな自然が身近にある道内では各地域で特徴的な風景が見られ、高品質な食材づくりにもつながる。

そんな魅力が数字になって現れているのが外国人観光客の存在。2016年の外国人観光客数は前年比17・2%増の222万9900人となった。日本全体の外国人観光客数においても9・3%を占める。

北海道は豊かな自然環境を背景にする食と観光の隆盛は続く一方で、若いとされてきたモノづくりの力。「強い産業構造を作る」（高橋賢友北海道経済連合会会長）と話すように、こ

の分野における成長は北海道経済の悲願でもある。近年では数字にも変化現れている。北海道は14の「製造品出荷額等」で6兆7000億円と過去最高を記録した。トヨタ自動車北海道（苫小牧市）やトヨタ北海道（千歳市）などが立地する苫小牧周辺地域を中心に自動車産業の集積が進み、増加傾向だ。16年には、千歳市内で「電子工業（静岡市駿河区）が新工場を稼働するなど活発な動きは続く。トヨタ自動車北海道の田中義克顧問も、部品や設備に関して「最近、生産ラインが立ち上がった製品は道内の調達率も増えてきている」と実感する。

道内モノづくりの将来を担う世代への啓発活動などにも力を入れる。北海道は女性のモノづくり現場での

活躍を支援する「ものづくりにてしこ応援プロジェクト」を推進している。高校生らがモノづくり企業の現場を巡るバスツアーや、モノづくりの現場で働く女性社員が仕事のやりがいなどを講演する出前授業も実施。モノづくりの現場で活躍する女性を紹介する冊子を作成するなど、若者や女性のモノづくり就業も支援している。

自動運転車の開発拠点  
今後のモノづくり産業振興で独自の動きもみられる。成長が期待される分野の一つが自動運転分野だ。道内には28の自動車メーカーや部品メーカーなど重連のテストコースが立地する。この数字は全国最多。広大な土地、寒冷気候の特徴を生かして幅広い実証試験ができるためだ。

北海道の北海道産業、北海道大学などが連携して16年6月、「北海道自動車安全技術検討会議」を設置した。自動走行の実証試験を促す環境整備に取り組み、今後の拡大が見込まれる。

モノづくり振興において企業側の取り組みも欠かせない。北海道機械工業会や北海道バイオ工業会は産学連携を促し、互いの強みを生かした新たな技術開発など相乗効果も目指す。

産学連携で  
新技術開発  
モノづくり振興において企業側の取り組みも欠かせない。北海道機械工業会や北海道バイオ工業会は産学連携を促し、互いの強みを生かした新たな技術開発など相乗効果も目指す。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

# 道産資源の活用へ 海藻の機能性に注目

地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

「エキサンチン」は脂肪酸燃焼促進に効果があるとされる。同会の企業などが連携し、機能性素材としての商品化なども進めていく。

外国人観光客の増加など内外に魅力が広がる北海道。強みを生かしたモノづくりの発展は、北海道を次なる成長ステージへと後押しする。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

企業誘致も  
堅調に推移  
16年度の道内企業立地件数は前年度比2件増の106件だった。災害リスクの分散や質の高い人材の確保などの需要を受け、堅調に推移している。

道産資源の活用へ  
地域の特長を生かしたモノづくり振興も進む。道南に位置する函館地域は地場が誇る海洋資源に海産物がある。海藻の中には抗酸化作用など健康に資するとされる機能性を持つ可能性があり、活用法に注目が集まる。

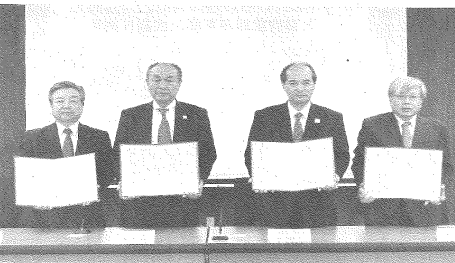
当会、連携協定等の取り組みが、平成29年8月8日  
(火)付の日刊工業新聞に紹介されました。

# 資産を生かし、次代を開く

## 北海道



北海道はモノづくり産業活性化に力を入れる  
(道内モノづくり企業の女性社員による工業高校での出前授業)



機械工業会、バイオ工業会、北海道科学大、北海道薬科大は  
モノづくりの分野で連携協定を締結した（2017年6月21日）



海藻活用研究会の設立記念シンポジウムに  
約200人が参加し注目を集めた（2017年5月29日）



千歳市の千歳航空工業団地（北海道千歳市提供）